

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (557), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget breakdown table.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (560), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (561), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre/post evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for status (e.g., 現状どおり推進) and evaluation comments.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (563), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (564), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for Section 1: 事業の概要 (PLAN). Includes sub-sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)

Summary table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (567), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for Heisei 31 and Reiwa 2-4.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充, 縮小) and a space for comments.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (568), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	570	課コード	1703	会計種別	一般会計	予算の種類	□政策	■経常	□なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	-----	-----	-----

1. 事業の概要 (PLAN)												
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 保育内容の充実	実施計画への位置づけ		●有 ○無		②部課名	子ども部・保育課				
	③事業主体	個別事業 産休・育児予約事業	④対象地区		□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市							
	⑤事業期間	●市 ○その他 ( )	⑥担当職員数		5人 (換算人数)		0.45人					
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	16,267千円 (うち人件費 3,915千円)					
	⑧施策の位置づけ	施策コード	33103	重点プロジェクトへの位置づけ	重点4		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)	子ども総合計画・健康福祉総合	
(2) 目的	施策目的・展開方向	待機児童ゼロを堅持するため、保育園や学童保育室など計画的に整備するとともに、多様な保育ニーズを踏まえながら、保育サービスの質の向上を図ります。また、保育園が有する専門的なノウハウをいかし、地域における子育て拠点として子育てをともに支える体制を整備します。				事業目的	産後休業明けや育児休業明け等に伴う年度途中の需要に対応するために、乳幼児受入れのための条件整備を図り、保育を必要とする乳幼児の福祉の向上を図ることを目的とする。					
(3) 事業内容	内容	産休育休取得者が円滑に職場復帰ができるよう出生前から入園申込を受け付け、計画的に乳幼児が入園できるよう保育園と調整する。入園前に乳幼児の負担を軽減するための慣らし保育を実施する。私立保育園については、本事業の安定した運営のため補助金を交付する。				当該年度執行計画	○産休育休明け入園申込及び入園受理・予約の通知(随時) ・年度内入園希望は随時、翌年度4月入園は3月上旬に通知。 ○産休育休明け予約事業実施園と入園調整(通年)及び補助金交付 2020年5月: 補助金交付申請 2021年4月: 補助金実績報告					
		○産後休業明け保育 ・公立: 青、湖北台 私立: 恵愛こども園、慈紡、聖華みどり、つばめ ○育児休業明け保育 ・公立: 市内全保育園 私立: 恵愛こども園、慈紡、柏風、天王台双葉、川村学園女子大学附属、禮和、あびこ菜の花、聖華みどり、東あびこ聖華、布佐宝、根戸、つばめ、あびこ若松、湖北、双葉				当該年度活動結果指標	入園予約児童数(年)	単位	人	想定値	100	
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値		
当該年度	入園予約児童全てを職場復帰前にならし保育を実施し、全ての児童に対して入園を可能とする。				直接	入園予約児童数に対する入園実施割合		%	100	100		
令和3年度	入園予約児童全てを職場復帰前にならし保育を実施し、全ての児童に対して入園を可能とする。				直接	入園予約児童数に対する入園実施割合		%		100		
令和4年度	入園予約児童全てを職場復帰前にならし保育を実施し、全ての児童に対して入園を可能とする。				直接	入園予約児童数に対する入園実施割合		%		100		
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ●無						
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度				
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			私立保育園運営費補助金	12,352		私立保育園運営費補助金	12,352				私立保育園運営費補助金	12,352
		予算(決算)額	合計	12,352	合計	12,352	合計	12,352	合計	12,352	合計	12,352
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	0		
	県支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	0		
	起債	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	0		
	一般財源		12,352		12,352		12,352		12,352	12,352		
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.45		0.45		0.45		0.45				
	正職員人件費	3,960		3,915		3,915		3,915				
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0				
	臨時職員賃金額	0		0		0		0				
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	16,312		16,267		16,267		16,267					
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	163.12千円/人		162.67千円/人									

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	少子化の急速な進行による労働人口の減少は、社会経済に深刻な影響を与えている。このため、就労と出産・子育ての選択構造を解消し、生活と仕事のバランスを実現することが不可欠となっている。また、企業等の育児休業制度が充実し、産休・育休取得者が増え、年度途中入園希望も増加している。産休・育休明けの入園予約を受けることにより、円滑な職場復帰、保護者の入園待機に対する不安軽減を図ることができることから本事業は必要である。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他  ●②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される ■市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容			
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ●④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他  <その他の内容>		私立保育園が自主的に産休明け事業を実施している。				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>			
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮			
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他  <その他の内容> 特になし						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>			
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		○①目標値達成 ○②目標値未達成		
	100	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	(f/b)×100		<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		対事業費(%)		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	削減の内容		実績値(g)(千円)	(g/c)×100		<想定どおり削減できなかった原因>		
	16,267	45	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託				<超過理由等>			
(3) 目標値を実現するために投じた事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		対目標値(%)		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	
	0.61	単位 費用単位	●①単年度の指標: 目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標: (目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	(h/e)×100		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント					改善策及び展開方向				



事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	571	課コード	1703	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)												
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 保育内容の充実 個別事業 病児・病後児保育事業	実施計画への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		②部課名	子ども部・保育課					
	③事業主体	●市 ○その他 ( )		④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市							
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	3人 (換算人数)		0.25人					
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円	当該(開始)年度	(当初)	13,425千円 (うち人件費 2,175千円)						
	⑧施策の位置づけ	施策コード	33103	重点プロジェクトへの位置づけ	重点4		基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 (計画名) 子ども総合計画・健康福祉総合				
(2) 目的	施策目的・展開方向	待機児童ゼロを堅持するため、保育園や学童保育室など計画的に整備するとともに、多様な保育ニーズを踏まえながら、保育サービスの質の向上を図ります。また、保育園が有する専門的なノウハウをいかし、地域における子育て拠点として子育てをともに支える体制を整備します。			事業目的	子育てと就労の両立を図るため、急性期は過ぎたが病後回復期に至らないまたは病後回復期の子どもを預かる施設を必要としている市民が、安心して子育てできる環境を整備する。						
(3) 事業内容	内容	病後回復期に至らない、または病後回復期の児童が集団保育できない状態にあり、保護者の勤務の都合等により家庭における保育が困難な状況にある時、保護者に代わって一時的に保育を実施する。 平成13年度2月から「医療法人社団創造会」に委託（平和台病院併設こどもデイルームみらい） 平成20年度国の要綱改正により対象児童を小学校3年生まで拡大。 平成24年度11月から（開設は12月から）「医療法人社団滋水会」に委託（名戸ヶ谷あびこ病院内たんぼぼろーム） 平成25年度10月からファミリーサポートセンター事業において病児・病後児の援助活動を開始したため、送迎サービス等を連携させながら実施 平成28年度から国の要綱改正により対象児童を小学校6年生までに拡大。			当該年度執行計画	平和台病院に併設されている病後児保育施設こどもデイルームみらい（定員3人）および名戸ヶ谷あびこ病院に併設される病児・病後児保育施設たんぼぼろーム（定員6人）に事業を委託して実施する。 保育時間は、月～土曜日の7時～19時。						
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標	単位	(5) 現況値	(6) 目標値			
当該年度	病児保育を希望する利用者全てを受入れる体制にする。 (目標値にはファミリーサポートセンター事業で実施している病児・病後児援助活動分を含む)				直接	利用者数	人	264	306			
令和3年度	病児保育を希望する利用者全てを受入れる体制にする。 (目標値にはファミリーサポートセンター事業で実施している病児・病後児援助活動分を含む)				直接	利用者数	人		300			
令和4年度	病児保育を希望する利用者全てを受入れる体制にする。 (目標値にはファミリーサポートセンター事業で実施している病児・病後児援助活動分を含む)				直接	利用者数	人		293			
(7) 事業実施上の課題と対応				代替案検討	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無							
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度				
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			病後児保育事業委託料(こどもデイルームみらい)	4,000		病後児保育事業委託料(こどもデイルームみらい)	4,000				病後児保育事業委託料(こどもデイルームみらい)	4,000
			病児・病後児保育事業委託料(たんぼぼろーム)	7,250		病児・病後児保育事業委託料(たんぼぼろーム)	7,250				病児・病後児保育事業委託料(たんぼぼろーム)	7,250
予算(決算)額		合計	11,250	合計	11,250	合計	11,331	合計	11,250			
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 33%	3,593	補助率 33%	3,657	補助率 33%	3,657	補助率 33%	3,657			
	県支出金	補助率 33%	3,593	補助率 33%	3,657	補助率 33%	3,657	補助率 33%	3,657			
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0			
	一般財源		4,064		3,936		4,017		3,936			
その他の財源		<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0			
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.25		0.25		0.25		0.25			
	正職員人件費		2,200		2,175		2,175		2,175			
	嘱託職員報酬額		0		0		0		0			
	臨時職員賃金額		0		0		0		0			
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)			13,450		13,425		13,506		13,425			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			36.35千円/人		43.87千円/人							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)											
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討		
	急性期を過ぎたが病後回復期に至らないまたは病後回復期の子どもを預かってくれる施設や制度は限られており、子どもを自宅に残して外出することができない家庭の子育てと就労の両立を支援するためには、必要な事業です。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要		
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要		
	●②自治体である市が推進すべきである(理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる ■市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>						○要 ○不要		
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要		
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他  <その他の内容> 民間の病院に委託している。						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要		
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要		
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他  <その他の内容> 該当なし						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(人)	目標値(b)(人)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成  <目標を達成した理由/未達成となった原因>				○要 ○不要	
	264	306	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している <input type="checkbox"/> ②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象が有る場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(人)	達成率(%) (f/b×100)					
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過  事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった  <想定どおり削減できなかった原因>				○要 ○不要
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	■①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ②現有体制での対応 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ④民間委託 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ⑦その他		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	<超過理由等>				
事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>							
0.19											
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下  <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>			○要 ○不要	
	2.28	単位 費用単位 人 10万円	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100					

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	572	課コード	1703	会計種別	一般会計	予算の種類	□政策	■経常	□なし	
<b>1. 事業の概要 (PLAN)</b>										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 保育内容の充実 個別事業 私立保育園・管外保育園への保育実施委託	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	子ども部・保育課			
	③事業主体	●市 ○その他 ( )	④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市						
	⑤事業期間	～	⑥担当職員数	5人 (換算人数)		0.93人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費 0千円	当該(開始)年度	(当初) 2,338,775千円 (うち人件費 8,091千円)						
	⑧施策の位置づけ	施策コード 33103 重点プロジェクトへの位置づけ 重点4	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)	子ども総合計画・健康福祉総合			
(2) 目的	施策目的・展開方向	待機児童ゼロを堅持するため、保育園や学童保育室など計画的に整備するとともに、多様な保育ニーズを踏まえながら、保育サービスの質の向上を図ります。また、保育園が有する専門的なノウハウをいかし、地域における子育て拠点として子育てをともに支える体制を整備します。	事業目的	市内の私立保育園等及び所管区域外の保育園等での児童の保育の実施に係る最低基準を維持する費用について、国の定める保育単価にもとづき給付費（委託料）を支払う。						
(3) 事業内容	内容	児童福祉法第24条の規定により、市内の私立保育園・認定こども園、市内の小規模保育事業所及び市外の私立保育園、地域型保育事業者等に児童の保育を委託する。私立保育園については、児童の保育に要する費用について、国が定める児童一人当たりの単価（公定価格）に基づき委託料を支払う。また、保育を提供する私立保育園と市との間で委託契約を締結する。認定こども園及び地域型保育事業を実施する事業者に対しては、それぞれ施設型給付費及び地域型保育給付費を支給する。	当該年度執行計画	○毎月：私立保育園・認定こども園、市内地域型保育事業及び市外の保育施設へ保育に要した費用（給付費）を公定価格に基づき支払う。 ○3月：給付費（委託費）の清算。						
			当該年度活動結果指標	私立保育園等入園数（定員2,277人）		単位	人	想定値	2,277	
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)		指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値		
当該年度	保育を必要とする児童の入園申込に対し、民間保育園の協力を得て、全ての児童を入園可能とし、待機児童ゼロの維持を継続する。		直接	保育を必要とする児童の申込に対する入園率		%	100	100		
令和3年度	保育を必要とする児童の入園申込に対し、民間保育園の協力を得て、全ての児童を入園可能とし、待機児童ゼロの維持を継続する。		直接	保育を必要とする児童の申込に対する入園率		%		100		
令和4年度	保育を必要とする児童の入園申込に対し、民間保育園の協力を得て、全ての児童を入園可能とし、待機児童ゼロの維持を継続する。		直接	保育を必要とする児童の申込に対する入園率		%		100		
(7) 事業実施上の課題と対応	低年齢児童の受け入れの推進。私立保育園の理解・協力を促す。		代替案検討	○有 ●無						
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		
		政策内容	金額(千円)	政策内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策内容	金額(千円)	政策内容	金額(千円)
		【委託料】 私立保育園(管内、管外) 公立保育園(管外) 【扶助費】 地域型保育事業者(管内、管外) 認定こども園(管内、管外) 保育手当	1,886,457 2,150 104,275 294,212 30	【委託料】 私立保育園(管内、管外) 公立保育園(管外) 【扶助費】 施設型給付費(管内、管外) 地域型保育給付費(管内、管外) 施設等利用費(認可外) 保育手当	1,922,605 2,000 263,124 134,045 8,880 30	【委託料】 私立保育園(管内、管外) 公立保育園(管外) 【扶助費】 施設型給付費(管内、管外) 地域型保育給付費(管内、管外) 施設等利用費(認可外) 保育手当	1,922,605 2,000 263,124 134,045 8,880 30	【委託料】 私立保育園(管内、管外) 公立保育園(管外) 【扶助費】 施設型給付費(管内、管外) 地域型保育給付費(管内、管外) 施設等利用費(認可外) 保育手当	1,922,605 2,000 263,124 134,045 8,880 30	
		予算(決算)額	合計	2,287,124	合計	2,330,684	合計	2,330,684	合計	2,330,684
		国庫支出金 補助率 50%	772,584	補助率 50%	1,093,139	補助率 50%	1,093,139	補助率 50%	1,093,139	
県支出金 補助率 25%	389,525	補助率 25%	494,536	補助率 25%	494,536	補助率 25%	494,536			
起債 充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0			
一般財源	666,153		473,049		473,049		473,049			
その他の財源 □特会 ■受益 □基金 □その他	458,862	□特会 ■受益 □基金 □その他	269,960	□特会 ■受益 □基金 □その他	269,960	□特会 ■受益 □基金 □その他	269,960			
換算人数(人)	0.83		0.93		0.9		0.9			
正職員人件費	7,304		8,091		7,830		7,830			
嘱託職員報酬額	0		0		0		0			
臨時職員賃金額	0		0		0		0			
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	2,294,428		2,338,775		2,338,514		2,338,514			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	1,014.34千円/人		1,027.13千円/人							
<b>2. 事業の評価 (DO+CHECK)</b>										
評価項目	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	児童福祉法において、市は、保護者の労働又は疾病等により児童の保育の必要がある場合、保育園において保育しなければならないと定められている。また、平成27年4月1日に施行された子ども子育て支援法の施行により、幼児期の学校教育、保育、地域の子ども子育て支援を総合的に推進していくこととなっている。このため、安定した保育を提供するため、児童の保育を市内外の私立保育園や市外公立保育園への委託、地域型保育事業を実施する小規模保育事業所への給付する事業は必要である。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった ＜想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因＞				○要 ○不要	
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 ○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		＜その他の内容＞		□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 ＜その他の内容＞		＜市実施の具体的な内容・必要性の理由＞		○要 ○不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要	
	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)		○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 ＜その他の内容＞ その他				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 ＜期待した以上となった理由/期待以下であった原因＞		○要 ○不要	
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要	
	環境に配慮して事業を進めているか？		□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 ＜その他の内容＞ その他				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった ＜想定どおりでなかった原因＞		○要 ○不要	
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要		
	100	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)	＜目標を達成した理由/未達成となった原因＞			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ○不要	
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	■①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 □②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった ＜想定どおり削減できなかった原因＞			
	事業費削減率(%)		＜削減の内容＞		＜超過理由等＞					
△1.93										
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要	
	0	単位 費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	＜目標値以上となった理由/目標値以下であった原因＞			
<b>3. 事後評価</b>										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (573), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for status (e.g., 現状どおり推進) and evaluation comments.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (577), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for fiscal years 2019, 2020, 2021, and 2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充, etc.)

事務事業評価表(令和2年度)

Table with 10 columns: 事業コード, 課コード, 会計種別, 一般会計, 予算の種類, 政策, 経常, なし. Includes sections for 1. 事業の概要 (PLAN) and 2. 事業の評価 (DO+CHECK).

Table for 2. 事業の評価 (DO+CHECK) with columns for 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, and 効果性.

Table for 3. 事後評価 with columns for 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など).

Table for 評価 with columns for 評価コメント and 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	1348	課コード	1703	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)																
(1) 事業概要	①事業名	基本事業	子育て支援総合コーディネイト		実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	子ども部・保育課							
		個別事業	子育て支援サービス利用者へのコーディネイトの推進		④対象地区	○我孫子 ○天王台 ○湖北 ○新木 ○布佐 ■全市										
	③事業主体	●市 ○その他 ( )		⑤事業期間	平成16年度 ~		⑥担当職員数	7人 (換算人数) 0.47人								
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	12,416千円 (うち人件費 4,089千円)									
					(変更後)	千円 (うち人件費 千円)										
⑧施策の位置づけ	施策コード	33102		重点プロジェクトへの位置づけ	重点4		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無 (計画名) 子ども総合計画・健康福祉総合								
(2) 目的	施策目的・展開方向	地域全体で子育てを支援する環境をつくるため、保育園・幼稚園・NPOなど子育て支援にかかわる団体との連携を強化するとともに、各団体間の連携を促進します。また、父親の育児参加の促進や地域に根ざした子育て支援事業の充実、市民への啓発、子育てサークルなどによる自主的な活動の促進など、家庭で孤立し				事業目的	・地域での子育て支援サービス実施機関と連携を図り、乳幼児を子育て中の親の育児不安や孤立化を防止、子育てに喜びや楽しみを感じられるよう、育児相談及び情報提供を行うとともに、必要に応じ援助・斡旋を行う。									
(3) 事業内容	内容	・子育て支援センターの情報コーナーを中核として、すべての子育て支援施設における子育て情報を発信するとともに子育て支援コーディネイト事業を実施する。保育園や幼稚園、市の子育て関係機関や市民子育てサークル・団体との連携・調整を図る。市ホームページ内の「あひこで子育て」やメール配信及び子育て支援ガイドブックなどにより子育て情報を発信し、市民への周知をはかる。 ・利用者支援専門員を保育課・子育て支援センターに配置し、情報の収集及び提供・相談・助言を行う。また、出張相談として、各子育て支援施設（にこにこ広場を除く）に出向き、相談を受ける。				当該年度執行計画	○市ホームページやメール配信、子育てイベントレポート・フェイスブック等を活用、子育て支援ガイドブックの作成などにより、子育て支援情報の発信に取り組み、子育て世帯に行き渡るようにする。 ○保護者からの相談者に対し、情報を提供、助言及び関係機関との連絡調整等を行う。 ○「子育てコンシェルジュ便り」を発行する。 ○市民子育てサークル・団体との連絡、調整を行い、活動を支援していく。									
		当該年度活動結果指標	相談件数	単位	件	想定値	1,570									
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値 (6) 目標値							
当該年度	子育て支援サービス内容の情報提供				直接	相談件数		件	1,137 1,570							
令和3年度	子育て支援サービス内容の情報提供				直接	相談件数		件	1,570							
令和4年度	子育て支援サービス内容の情報提供				直接	相談件数		件	1,570							
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ●無										
(8) 施行事項	実施内容費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度								
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)		
			嘱託職員報酬等 1号1人	2,292		パート会計年度(子育て支援) 1人	3,118		パート会計年度(子育て支援) 1人	3,118		パート会計年度(子育て支援) 1人	3,118		パート会計年度(子育て支援) 1人	3,118
			嘱託職員報酬等 2号1人	2,695		パート会計年度(事務補助職員) 2人	5,191		パート会計年度(事務補助職員) 2人	5,191		パート会計年度(事務補助職員) 2人	5,191		パート会計年度(事務補助職員) 2人	5,191
			需用費(消耗品費)	18		需用費(消耗品費)	18		需用費(消耗品費)	18		需用費(消耗品費)	18		需用費(消耗品費)	18
	予算(決算)額	合計		5,005	合計		8,327	合計		8,327	合計		8,327			
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	33%	2,960	補助率	33%	2,794	補助率	33%	2,794	補助率	33%	2,794			
	県支出金	補助率	33%	2,960	補助率	33%	2,794	補助率	33%	2,794	補助率	33%	2,794			
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0			
	一般財源			△915			2,739			2,739			2,739			
	その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0			
(10) 人件費等	換算人数(人)			0.47			0.47			0.47			0.47			
	正職員人件費			4,136			4,089			4,089			4,089			
	嘱託職員報酬額			4,896			0			8,384			8,384			
	臨時職員賃金額			0			0			0			0			
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)			9,141			12,416			12,416			12,416				
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			8.02千円/件			7.91千円/件										

2. 事業の評価 (DO+CHECK)											
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討		
	・近年の出生率の低下、核家族化や都市化の進展による子育て家庭の孤立、地域社会の子育て機能の低下に伴う育児不安の増大が背景にある。本市において実施した各種調査からも我孫子市が例外ではないことがわかる。特に子育て世帯の半数は転入してからの日が浅く、近所に子育て中の仲間がいないことや身近に子どもの世話を頼める人がいない等の声があり、地域の子育て支援情報の提供を充実させることが必須である。 ・子育て家庭の相談に応じることで、個別のニーズを把握し、我孫子市内の施設や事業等を円滑に利用できるようなしていくことが必要である。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要		
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 ○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される ■市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他				□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <市実施の具体的な内容・必要性の理由> □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給が確保された □⑦その他 <その他の内容>				○要 ○不要		
	参加・協働の内容				工夫の具体的な内容				実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)	参加・協働の程度・内容	
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ●④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>				市民団体と連携し、情報の収集を行うと共に、市民への周知を図る。					○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>	○要 ○不要
	配慮の視点				取組む内容				実施した具体的な内容	環境への配慮	
環境に配慮して事業を進めているか？	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし									○①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>	○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(件)	目標値(b)(件)	目標値の妥当性のチェック				達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要	
	1,137	1,570	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である				実績値(f)(件)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減	実施予定の対策				実施状況	○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		事業費の削減対策について	○要 ○不要	
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	■①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 □②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託				実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった  <想定どおり削減できなかった原因>		
	12,416	△3,275	<削減の内容>						<超過理由等>		
	事業費削減率(%)										
	△35.83										
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法				達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		
	12.64		単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費				実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>
			件	10万円							

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	1761	課コード	1703	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)												
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 休日保育の充実 個別事業 休日保育事業	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	子ども部・保育課					
	③事業主体	●市 ○その他 ( )	④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市								
	⑤事業期間	平成22年度 ~		⑥担当職員数	7人 (換算人数)		0.45人					
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初) 6,615千円 (うち人件費 3,915千円)						
	⑧施策の位置づけ	施策コード	33103	重点プロジェクトへの位置づけ	重点4		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無 (計画名) 子ども総合計画・健康福祉総合				
(2) 目的	施策目的・展開方向	待機児童ゼロを堅持するため、保育園や学童保育室など計画的に整備するとともに、多様な保育ニーズを踏まえながら、保育サービスの質の向上を図ります。また、保育園が有する専門的なノウハウをいかし、地域における子育て拠点として子育てをともに支える体制を整備します。			事業目的	多様化する社会環境の中で休日も保育を必要とする児童への保育を確保するとともに、健全な子育て環境を維持する。						
(3) 事業内容	内容	就労の多様化などを背景に、日曜・祝日に「保育に欠ける児童」の保育需要に対応する。平成18年10月より、私立恵愛保育園において定員30人程度で開設。平成21年度末で、利用者が少ないことから、恵愛保育園での休日保育事業を廃止する。平成22年度から、ファミリーサポートセンター事業を活用して、休日保育事業を委託事業として実施している。平成27年度から、小学生の休日保育事業を開始。休日保育を頻りに利用する人がいる年といない年で延べ利用人数が増減してしまうため、平成30年度から指標を変更した。			当該年度執行計画	ファミリーサポートセンター事業を活用して、休日保育事業を事業者に委託して実施する。日曜・祝日に保育を必要とする児童」の保育需要に対応する。						
		当該年度活動結果指標	実施率 (実施件数/申込件数)	単位	%	想定値	100					
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値			
当該年度	多様化する就労形態に対応した保育サービスを提供できる。			間接	実施率 (実施件数/申込件数)		%	100	100			
令和3年度	多様化する就労形態に対応した保育サービスを提供できる。			間接	実施率 (実施件数/申込件数)		%		100			
令和4年度	多様化する就労形態に対応した保育サービスを提供できる。			間接	実施率 (実施件数/申込件数)		%		100			
(7) 事業実施上の課題と対応				代替案検討	○有 ●無							
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度				
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			休日保育事業委託料	3,000		休日保育事業委託料	2,700				休日保育事業委託料	2,700
		予算(決算)額	合計	3,000	合計	2,700	合計	2,700	合計	2,700		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%			
	県支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%			
	起債	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%			
	一般財源		2,600		2,277		2,277		2,277			
その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input checked="" type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		400	<input type="checkbox"/> 特会 <input checked="" type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		423	<input type="checkbox"/> 特会 <input checked="" type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		423			
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.45		0.45		0.45		0.45			
	正職員人件費		3,960		3,915		3,915		3,915			
	嘱託職員報酬額		0		0		0		0			
	臨時職員賃金額		0		0		0		0			
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)			6,960		6,615		6,615		6,615			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			69.6千円/人		66.15千円/%							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討
	保護者の就労形態の多様化や社会環境の変化とともに核家族の進行や共稼ぎ世帯の増加で、近隣の人間関係も希薄になり、気軽に子どもを預けられるところがないため、休日保育の需要が高まる傾向にある。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> 市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> 市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> 市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
	●②自治体である市が推進すべきである (理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input checked="" type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		<その他の内容>		<その他の内容>		○要 ○不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ●③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他  <その他の内容>		ファミリーサポートセンター事業を活用して行う事業のため、提供会員が保育を実施する。				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他  <その他の内容> 該当なし。						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (%)	目標値 (b) (%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要	
	100	100	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		実績値 (f) (%)	達成率 (%) (f/b × 100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		○要 ○不要
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ○不要
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	削減の内容		実績値 (g) (千円)	対事業費 (%) (g/c) × 100	○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった  <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ○不要
	6,615	345	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 □②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 ■④民間委託		<超過理由等>				○要 ○不要
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	1.51	単位 費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値 (h)	対目標値 (%) (h/e) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		○要 ○不要

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1899), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and checkboxes for assessment.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with checkboxes for status and improvement directions.



事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	1935	課コード	1703	会計種別	一般会計	予算の種類	■政策 □経常 □なし
-------	------	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)												
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 保育施設の充実 個別事業 私立保育園等施設整備への補助	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	子ども部・保育課					
	③事業主体	●市 ○その他 ( )		④対象地区	□我孫子 □天王台 ■湖北 ■新木 □布佐 □全市							
	⑤事業期間	平成31年度 ~ 令和4年度			⑥担当職員数	5人 (換算人数) 0.5人						
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	当 初	172,467千円 (うち人件費 4,350千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)		
	⑧施策の位置づけ	施策コード	33103	重点プロジェクトへの位置づけ	重点4		基本計画地区別計画への位置づけ	●有 ○無 (計画名) 我孫子子ども総合計画・保育				
(2) 目的	施策目的・展開方向	待機児童ゼロを堅持するため、保育園や学童保育室など計画的に整備するとともに、多様な保育ニーズを踏まえながら、保育サービスの質の向上を図ります。また、保育園が有する専門的なノウハウをいかし、地域における子育て拠点として子育てをともに支える体制を整備します。保育所等整備交付金等を活用し、施設整備への補助金を交付する。			事業目的	平成27年度からスタートした子ども・子育て新制度に対応するため、市民ニーズ調査の結果を踏まえ、就労意向の潜在ニーズを含めた需要量に対する保育園及び小規模保育事業整備等を実施し、今後も待機児童ゼロを堅持する。						
(3) 事業内容	内 容				当該年度執行計画	【私立双葉保育園】令和2年度の園舎改築に伴い、施設整備への補助金を交付する。 【若草幼稚園 (幼保連携認定こども園)】平成31年度実施設計等の内容を協議・確認し、県との交付金等に関する協議を進め、必要に応じて施設整備への補助金を交付する。令和4年4月開園予定。 【私立柏風保育園】令和4年度、園舎の老朽化に伴い、園舎修繕について施設整備への補助金を交付する。						
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				指標種類	指 標		単 位	(5) 現況値	(6) 目標値		
当該年度	私立双葉保育園の園舎改築に伴い、補助金を交付する。				直接	補助金を交付する園数		園	0	1		
令和3年度	若草幼稚園 (幼保連携認定こども園) 園舎改築に伴い、補助金を交付する。				直接	補助金を交付する園数		園		1		
令和4年度	私立柏風保育園の園舎修繕に伴い、補助金を交付する。				直接	補助金を交付する園数		園		1		
(7) 事業実施上の課題と対応	若草幼稚園の移転交渉の進展状況により、変更となることもある。				代替案検討	○有 ●無						
(8) 施行事項	実施内容 費 用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度				
		政策	内 容	金額 (千円)	政策	内 容	予算額 (千円)	決算額 (千円)	政策	内 容	金額 (千円)	
		●	双葉保育園の園舎改築に伴う協議 ○若草幼稚園施設整備費	0	●	双葉保育園園舎改築工事に伴う交付金 施設整備交付金 (国負担額) 施設整備交付金 (市負担額) 若草幼稚園の移転に伴う施設整備協議 若草幼稚園施設整備費 (協議・整備の進捗状況により確定する。)	112,078 56,039 0 0			●	柏風保育園園舎修繕に対する補助金	4,000
		○			○				○			
		○			○				○			
予算(決算)額		合 計		0		合 計		0				
国庫支出金		補助率		50%		112,078		補助率		0%		
県支出金		補助率		0%		0		補助率		0%		
起債		充当率		80%		44,800		充当率		0%		
一般財源				0		11,239				4,000		
その他の財源		□特会 □受益 □基金 □その他		0		0		□特会 □受益 □基金 □その他		0		
換算人数(人)		0.5		0.5		0.3		0.5		0.5		
正職員人件費		4,400		4,350		2,610		4,350		4,350		
嘱託職員報酬額		0		0		0		0		0		
臨時職員賃金額		0		0		0		0		0		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		4,400		172,467		2,610		8,350		8,350		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		2,200千円/園		57,489千円/園								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)											
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討		
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	子ども子育て支援新制度の施行に伴い実施した、今後の就労意向を含めた保育需要量に確実に対応し子育て支援を充実させるため、保育園や認定こども園、小規模保育事業の整備が必要である。整備を進めるためには、莫大な整備費用の負担が課題となっているため、本事業は必要である。また、老朽化した保育施設の修繕についても整備費用の負担が課題となるため、緊急に修繕を必要とする施設に対しても本事業は必要である。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要		
(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他  ●②自治体である市が推進すべきである (理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される ■市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他				□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>				<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	○要 ○不要	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容  ●①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他  <その他の内容>				工夫の具体的な内容  市民が参画する我孫子子ども・子育て会議において、計画等について審議している。				実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)	参加・協働の程度・内容  ○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>	○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点  □①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他  <その他の内容> 該当なし				取組む内容				実施した具体的な内容	環境への配慮  ○①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>	○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (園)	目標値 (b) (園)	目標値の妥当性のチェック  □①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象が有る場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		達成状況	実績値 (f) (園)	達成率 (%) (f/b × 100)	○①目標値達成 ○②目標値未達成  <目標を達成した理由/未達成となった原因>		○要 ○不要	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過  事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった  <想定どおり削減できなかった原因>				○要 ○不要
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下  <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>				○要 ○不要

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント					改善策及び展開方向				

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1950), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including ①事業名, ②実施計画への位置づけ, ③事業主体, ④対象地区, ⑤事業期間, ⑥担当職員数, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ⑨達成目標, ⑩事業実施上の課題と対応.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定, 効率性.

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)

Summary table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2025), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充, etc.)

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2033), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget table for fiscal years 2019, 2020, 2021, and 2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a progress status legend and a space for comments and improvement strategies.